

平成 30 年度 計画相談支援・障害児相談支援ワーキング
検討状況報告書

平成 31 年 1 月 25 日 更新

ワーキング構成メンバー	
<ul style="list-style-type: none"> ・長岡療育園 ・障がい者支援センターあさひ ・長岡市福祉課 障害支援係 ・長岡市子ども家庭センター ㊦長岡市福祉課 障害者基幹相談支援センター 	<ul style="list-style-type: none"> 諸橋 松崎 長谷川、小黒、佐藤 木村、平澤 両田、石黒、五十嵐 <p style="text-align: right;">㊦…事務局</p>
会議開催経過	議題・検討内容
<p>【第 1 回】 平成 30 年 7 月 18 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までのワーキングの経過及び今年度の活動方針について ・今年度の具体的な取組み内容について ・今後のスケジュールについて
<p>【第 2 回】 平成 30 年 9 月 4 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・データの確認 ・相談支援専門員の不足数等について
<p>【第 3 回】 平成 30 年 10 月 17 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回ワーキングの振り返り ・長岡市の相談支援実施状況について ・データの確認・共有 ・今後の取り組みスケジュールについて
<p>【第 4 回】 平成 30 年 12 月 4 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作成資料（今年度の取組まとめ）の確認 ・今後の方向性の検討
<p>【第 5 回】 平成 31 年 1 月 25 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作成資料（今年度の取組まとめ）の確認（追加資料あり） ・今年度の振り返り・評価 ・来年度の方向性について
<p>取組 今年度 方針の</p>	<p>第 5 期障害福祉計画の内容（計画・障害児相談の質的整備）に基づき、 「計画・障害児相談支援における適切な相談支援の実現」に向けた検討を継続する。</p>
<p>（全体会・運営会議へ特に報告が必要な内容） 進捗・成果</p>	<p>【第 1 回】 「計画・障害児相談支援における適切な相談支援の実現」に向けた検討について、相談支援専門員 1 人が担当する年間モニタリング数、相談支援専門員の不足数について多角的に再精査を行うにあたり、対応件数について、事業所・従事者ごとに偏りがあることから、調査等を実施して、以下 3 つのデータを確認し、現状把握を行うこととした。</p> <p>① 従事者ごとの計画相談対応件数 → 委託相談従事者（専従、その他職員）単位、事業所単位での把握も行う。モニタリング期間ごとの対応件数も調査。</p> <p>② 事業所ごとの新規対応件数（事業所ごとの伸び率の確認、H29 年～H30 年のデータ）</p> <p>③ 報酬シミュレーション表のサンプルデータ（ビジネスモデルの検討材料）</p>

	<p>【第2回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従事者ごとの対応件数や報酬シミュレーションのデータを元に検討し、ビジネスモデルの考え方でいくと、人件費を400万円として考えた場合、対応件数年間200件（モニタリング、更新の計画作成）で、特定事業所加算Ⅲを取得することが基本となる。 ・報酬改定により、来年度からモニタリング期間が短縮される（6か月→3か月）ため、それによって年間200件を超える可能性もある。 ・事業所ごとの新規対応件数からは、委託の相談支援事業所が多く対応している現状があった。 ・今後実施することとして、①報酬改定によるモニタリングの総数の確認、②ビジネスモデルのサンプルデータの作成、③長岡市のモニタリング要件適用についての検討、④新規ルート・事業所の偏りの検討ということを確認した。 <p>【第3回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬改定によるモニタリングの総数（H32年4月1日時点）によると、モニタリング回数は、1.46倍の伸び率になる。年間200件対応するとした場合、データ上は、相談員数は足りる。ただし、全ての事業所（従事者）が年間200件対応できるわけではない。また、委託相談との分離についても検討が必要である。 ・適切な相談支援（全対象者のモニタリング期間を3か月とする）を踏まえ、段階的な整備を図っていく必要がある。 ・今年度のワーキングの取組をまとめた資料を作成する。 <p>【第4回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度のワーキングの取組についてまとめた資料について、メンバーで確認した。 ・今後の方向性としては、①障害者相談支援事業との整理、②長岡市独自のモニタリング期間の適用、③計画相談支援等のマンパワー確保等、④新規対象者及び事業所・従事者ごとの対象者の偏りについて整理・検討が必要であることを確認した。 <p>【第5回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取組まとめについて、前回の会議内容を踏まえて追加した資料の確認を行った。 ・今年度の振り返り・評価を行った。 ・来年度の方角性については、取組まとめをもとに検討し、ワーキングで実施することとしては、①長岡市独自のモニタリング期間の対象者及び内容について、平成30年度報酬改定の内容を踏まえた再精査を行うこと、②新規対象者及び事業所・従事者ごとの対象者の偏りについて、偏りを調整していく必要があるかどうかを含め検討すること、③計画相談支援・障害児相談支援の現状把握を継続して行うこととした。
今後の検討の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度ワーキングは終了。
運営会議への伝達事項等	